

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 5 区分
【発行日】平成 24 年 5 月 24 日 (2012.5.24)

【公表番号】特表 2011-516742 (P2011-516742A)
【公表日】平成 23 年 5 月 26 日 (2011.5.26)
【年通号数】公開・登録公報 2011-021
【出願番号】特願 2011-503064 (P2011-503064)
【国際特許分類】

A 4 2 B 3/18 (2006.01)

【F I】

A 4 2 B 3/18

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 3 月 28 日 (2012.3.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ヘッドギア物品であって、
頭部カバー物品と、
前記頭部カバー物品に可動式に取り付けられたレンズと、
前記レンズに取り付けられたシールと、を含み、前記シールが第 1 の高分子材料と第 2 の高分子材料を含み、前記第 1 の高分子材料が前記第 2 の高分子材料より大きい引張係数を有する、ヘッドギア物品。

【請求項 2】

ヘッドギア物品を作製する方法であって、
頭部カバー物品を提供する工程と、
前記頭部カバー物品にレンズを旋回可能に接続する工程と、
第 1 の高分子材料が第 2 の高分子材料より大きい引張係数を有し、前記第 1 の高分子材料と前記第 2 の高分子材料を押し出し成形してシールを形成する工程と、
前記シールを前記レンズに機械式に取り付ける工程と、を含む方法。

【請求項 3】

ヘッドギア物品を作製する方法であって、
頭部カバー物品を提供する工程と、
前記頭部カバー物品にレンズを旋回可能に接続する工程と、
高分子材料を押し出し成形してシールを形成する工程と、
前記押し出し成形したシールを二次成形して湾曲シールを形成する工程と、
前記湾曲シールを前記レンズに機械式に取り付ける工程と、
を含む方法。

【請求項 4】

ヘッドギア物品であって、
頭部カバー物品と、
前記頭部カバー物品に可動式に取り付けられ、前記頭部カバー物品と関連付けられた湾曲を有するレンズと、
前記レンズに取り付けられたシールと、を含み、前記シールが湾曲され、かつ第 1 の高分子材料と第 2 の高分子材料を含み、前記第 1 の高分子材料が前記第 2 の材料より大きい

引張係数を有する、ヘッドギア物品。